

オプション NGOやフェアトレードショップでのインターンシップ オプション 2万円

研修生1人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤距離などの条件、他の研修生とのバランスを考慮の上、研修生と相談しながらインターン先を決めていきます。
期間は8月~2020年2月(7ヵ月間)の中で224時間程度を自安とします。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。

1 認定NPO法人 アイキャン

【名古屋市中区(矢場町駅より徒歩6分)】

人々の「子どもたち」ではなく、「人々とともに」を合言葉に路上や紛争地の子どもたちが平和に暮れるように、教育や保健衛生活動を行い、また生産者と日本の消費者をつなぐフェアトレード、事業地を訪れるスタディツアーなどを実施。職員約50名とボランティア200名が、様々な企業や行政、個人とともに活動している。

 (週2日以上)

4 (特活) チエルノブリ救援・中部

【名古屋市中区(鶴舞駅 大病院口より徒歩4分)】

チエルノブリ原発事故の被災者は1990年に開始し、汚染地域の子どもや消防士、事故処理作業者、障害者らへ医療保健支援などを行う。現在は、福島第一原発事故の被災地・南相馬市で放射能測定センターを開設し、食品測定や汚染マップ作り、菜の花を使った農業復興の支援にも取り組む。

 (週2日以上)

7 ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)

【名古屋市中区(上津津駅より徒歩5分)】

「私から始める、世界が変わる」を標語に、アジア、アフリカ、中南米の開発途上にある国々で、現地にあるパートナーを尊重し、成長しあう協力関係を築きながら、人々のこころとからだの飢餓に応えている。飢餓問題を知つてもらうための国内での啓発活動にも力を入れている。

 (週1日以上)

10 認定NPO法人 まちづくりスポット

【岐阜県高山市天満町(高山駅より徒歩15分)】

企業と地域のNPOが協働し地域の課題を解決する活動を活性化していくハブステーションなどとを目指して2012年から活動をスタート。かがいはいる人ヒト・コト・物を結ぶことで、地域の原動力を活す。具体的には、交流スペースの運営、NPOの運営支援、まちづくり推進などの事業を実施している。

 (週1日以上)
※遠方からの参加場合は宿泊先を紹介します(別途宿泊費が必要です)。

16期修了生の声 (2018年度Nたま研修の参加者)

昨年度の参加者(16期生)は18名。NGOに興味があるNGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたい、という希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

高田 浩気さん Nたま参加当時:大学4年生
「物事の本質を考え、行動に移す」というとても大切なことに気づいた良い研修でした。また、社会貢献や国際協力において、「これからどう関わって行きたい?」を考える良い機会になりました。



渡邊 幸幸さん Nたま参加当時:社会人3年目
非常利セクターの情報、人脈を活かし、自分の活路を見出るのは自分自身です。ですが価値観を広げる姿勢、自ら考え行動する覚悟があれば、予想外の成果に結びつくと実感した研修でした。



前川 邦巳さん Nたま参加当時:社会人6年目
社会課題を他人事としてではなく、当事者としての接点を模索していく場になったように思います。個性豊かな仲間と共に駆け抜けた半年間は、今後の人生を歩む上の原点になるはずです。

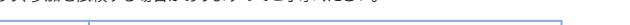


夏目 依依さん Nたま参加当時:社会人6年目
Nたまを通して、同じような思いの仲間と出会い、様々なNGOと関わることができ、今後自分がどんなことをしていかか、より明確にできました。本当に貴重な半年間でした。



<参考> 週1日の場合:1日あたり8時間 / 7ヵ月間 / 計280時間 / 計224時間
週4日の場合:1日あたり7時間 / 2ヵ月間 / 計320時間 / 計224時間
週2日の場合:1日あたり7時間 / 4ヵ月間 / 計320時間 / 計224時間
または1日あたり7時間 / 7ヵ月間 / 計560時間 / 計224時間

・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし自分がいついる曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますので了承ください。

 (週1日以上)

2 (公財) アジア保健研修所(AHI)

【愛知県立進市(黒笠駅より徒歩15分)】

岐阜県の設立。アジアの底辺の人々の健康を守るNGOリーダーを育成し卒業生は6,000名を超える。「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や揖斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消品を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。

 (週1日以上)

4 (特活) チエルノブリ救援・中部

【名古屋市中区(鶴舞駅 大病院口より徒歩4分)】

チエルノブリ原発事故の被災者は1990年に開始し、汚染地域の子どもや消防士、事故処理作業者、障害者らへ医療保健支援などを行う。現在は、福島第一原発事故の被災地・南相馬市で放射能測定センターを開設し、食品測定や汚染マップ作り、菜の花を使った農業復興の支援にも取り組む。

 (週2日以上)

7 ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)

【名古屋市中区(上津津駅より徒歩5分)】

「私から始める、世界が変わる」を標語に、アジア、アフリカ、中南米の開発途上にある国々で、現地にあるパートナーを尊重し、成長しあう協力関係を築きながら、人々のこころとからだの飢餓に応えている。飢餓問題を知つてもらうための国内での啓発活動にも力を入れている。

 (週1日以上)

10 認定NPO法人 まちづくりスポット

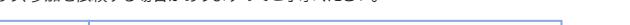
【岐阜県高山市天満町(高山駅より徒歩15分)】

企業と地域のNPOが協働し地域の課題を解決する活動を活性化していくハブステーションなどとを目指して2012年から活動をスタート。かがいはいる人ヒト・コト・物を結ぶことで、地域の原動力を活す。具体的には、交流スペースの運営、NPOの運営支援、まちづくり推進などの事業を実施している。

 (週1日以上)
※遠方からの参加場合は宿泊先を紹介します(別途宿泊費が必要です)。

<参考> 週1日の場合:1日あたり8時間 / 7ヵ月間 / 計280時間 / 計224時間
週4日の場合:1日あたり7時間 / 2ヵ月間 / 計320時間 / 計224時間
週2日の場合:1日あたり7時間 / 4ヵ月間 / 計320時間 / 計224時間
または1日あたり7時間 / 7ヵ月間 / 計560時間 / 計224時間

・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし自分がいついる曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますので了承ください。

 (週1日以上)

3 (特活) 泉京・垂井(せんと・たるい)

【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩20分)】

1980年の設立。アジアの底辺の人々の健康を守るNGOリーダーを育成し卒業生は6,000名を超える。「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や揖斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消品を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。

 (週1日以上)

5 (公財) 名古屋YWCA

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】

女性が中心となって活動、運営しているエンパワースするNGO。「平和」と「女性」の視点から、平和、福祉、女性、人権、被災者支援などのさまざまな活動を実施している。また、社会の問題に心をもつ、ビーストメーカーを育てる人材育成活動を広げる活動にも取り組む。

 (週1日以上)

6 名古屋フェアトレード・タウンにしよう会

【名古屋市東区(高岳駅より徒歩10分)】

女性が中心となって活動、運営しているエンパワースするNGO。「社会貢献を仕事に?イイね」という深い興味から参加しました。結果、表層的な知識ではなく、社会問題の起きた構造や現場のナマの声など深い部分まで知ることができました。現在はこの経験を活かして、社会問題や市民活動の情報サイトで記事を書いています。

 (週1日以上)

8 フェアビーンズ なごや地球ひろば

【名古屋市中区(ささしまライズ駅より徒歩5分)】

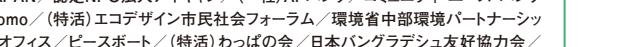
名古屋市でフェアトレードコーヒーの輸入/焙煎、チョコレートやココアの輸入などを行うフェアビーンズコーポレーション。「平和」と「女性」の視点から、平和、福祉、女性、人権、被災者支援などのさまざまな活動を実施している。また、社会の問題に心をもつ、ビーストメーカーを育てる人材育成活動を広げる活動にも取り組む。

 (週1日以上)

9 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構

【名古屋市中区(伏見駅より徒歩7分)】

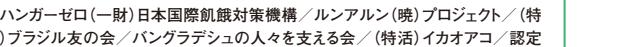
名古屋市でフェアトレードコーヒーの輸入/焙煎、チョコレートやココアの輸入などを行うフェアビーンズコーポレーション。「平和」と「女性」の視点から、平和、福祉、女性、人権、被災者支援などのさまざまな活動を実施している。また、社会の問題に心をもつ、ビーストメーカーを育てる人材育成活動を広げる活動にも取り組む。

 (週1日以上)

11 認定NPO法人 レスキュースタッフヤード

【名古屋市東区(伏見駅より徒歩4分)】

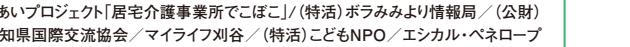
貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(45団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。様々な人々が頻繁に集う場所である。

 (週2日以上)

12 認定NPO法人 名古屋NGOセンター

【名古屋市中区(伏見駅より徒歩2分)】

貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(45団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。様々な人々が頻繁に集う場所である。

 (週2日以上)

修了生の活躍

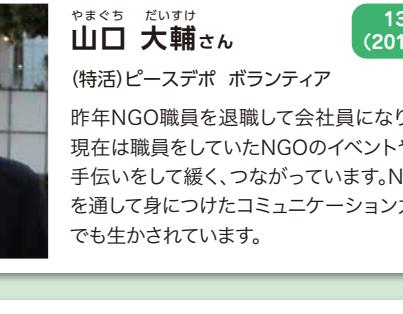
1期生から16期生まで計232人のうち、のべ130人が
NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



たかの しおり
高野 葉さん
12期生
(2014年度)



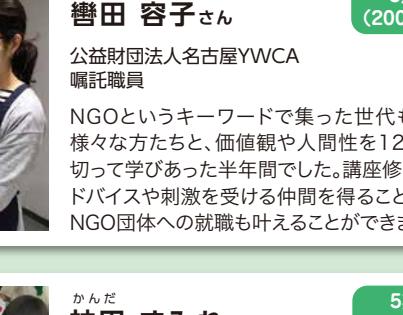
ひがし きゆう
東 壽吾さん
14期生
(2016年度)



わだ さとみさん
13期生
(2015年度)



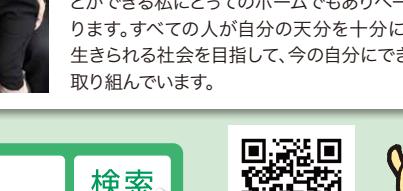
こいけ たつや
小池 達也さん
12期生
(2014年度)



たなか さとえ
田中 里枝さん
5期生
(2007年度)



かわい りょう
河合 良太さん
10期生
(2012年度)



かんだ すみれさん
5期生
(2007年度)

Nたま 検索



次世代のNGOを育てるコミュニティ・カレッジ 2019

NGOスタッフになりたい!

自分が
できることは
何だろう。



無料説明会【要予約】

日 時	場 所

<tbl_r cells="2" ix="4" maxcspan="1"



次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2019

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学びながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していくけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。

社会を変るために動きはじめたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか？

協力NGO・Nたま担当理事 あいさつ

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就職を斡旋するための講座とは違います、世界と「私」の関係を考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいいのか、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこれまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために使うのか、様々な形で問われ続けます。

Nたまが修了したからといってNGOでの就職を約束するものではありませんが、不思議なことに修了生の多くがNGO/NPO関係の仕事をしています。なぜでしょうか？彼らは、研修を受けていく中で自分を変えたのです。きっと新しい考え方を手に入れたのでしょうか。自分と世界のつながりを実感し、自らの手で自分の答えを見つけたからに違いありません。

自分の答えを見つけた人は、強い行動力を発揮するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動できる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指したいと思っています。

認定NPO法人 名古屋NGOセンター 理事
認定NPO法人 まちづくりスポット 共同代表理事
(特活)地域の未来・志援センター 代表理事
たけち 竹内 ゆみ子

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で17回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、今まで232人が受講し、のべ130人がNGO・NPOスタッフ（有給・ボランティア含む）として羽ばたいています。

本年度は、Nたま17期生！

Nたまになろう！！



理論編 全4回シリーズで学ぶ！「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題（貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など）はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

第1回 8月4日(日) 13:30～17:30

NGOはなぜあるのか～役割、歴史、「N」の意義～

講師: 池住義憲さん

大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム（当時に）勤務。その後、アジア保健研修所（AHI）に17年間勤務。2015年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。

第3回 11月17日(日) 13:30～17:30

主流秩序に依存しない生き方～自分への視点を見つめなおす～

講師: 伊田広行さん

大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデータDV（ストーカー）防止教育、DV加害者教育プログラム（NOVO大阪）運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。立命館大学、愛知淑徳大学非常勤講師

第2回 10月12日(土) 13:30～17:30

飢餓を生み出すカラクリ～自由貿易と南北格差～

講師: 伊丹浩史さん（特活）泉京・垂井 理事

アフリカなどでODAの農業開発事業に従事した後、NGOへアスで東南アジアなどの地域調査に従事。それらの経験を基に永続可能な社会のあり様を「豊穣」と称し、岐阜県垂井町を基盤に揖斐川流域の循環型社会の再構築に取り組む。

第4回 12月14日(土) 13:00～17:00

参加の回路をつむぐ～おまかせ社会を超えて～

講師: 伊沢令子さん（特活）NIED・国際理解教育センター 代表理事

大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋NIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学、学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。

7月28日(日) 10:00～17:00

●Nたま入学式&オリエンテーション講座

10:00～12:00 入学式

研修生同士が顔を合わせます。
研修のスケジュールや全体像について説明します。



あいさつを聞く参加者

13:00～17:00

オリエンテーション講座

「Nたま研修半年間の個人目標を立てよう」

半年間のNたま研修をより有意義なものにするために個人目標を立てます。

8月4日(日) 10:00～12:00

●名古屋NGOセンターとは？

場所:名古屋NGOセンター事務所

講師:村山佳江さん 名古屋NGOセンター職員
名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

11月17日(日) 10:00～12:00

●中間ふりかえり

進行役:鉢井宣人さん

名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員（Nたま7期修了生）
Nたま研修もいよいよ半分の折り返し。3ヵ月間をふりかえろう。

2020年2月1日(土) 10:00～17:00

●半年間のNたま研修をふりかえって

進行役:鉢井宣人さん

Nたま研修を振り返って、
修了後のビジョンを考えます。



座談会形式で自由に話し合う

2020年2月8日(土) 12:30～18:00

●修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。
インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

理論編

全4回シリーズで学ぶ！「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題（貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など）はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

第1回 8月4日(日) 13:30～17:30

NGOはなぜあるのか～役割、歴史、「N」の意義～

講師: 池住義憲さん

大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム（当時に）勤務。その後、アジア保健研修所（AHI）に17年間勤務。2015年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。

第3回 11月17日(日) 13:30～17:30

主流秩序に依存しない生き方～自分への視点を見つめなおす～

講師: 伊田広行さん

大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデータDV（ストーカー）防止教育、DV加害者教育プログラム（NOVO大阪）運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。立命館大学、愛知淑徳大学非常勤講師

第2回 10月12日(土) 13:30～17:30

飢餓を生み出すカラクリ～自由貿易と南北格差～

講師: 伊丹浩史さん（特活）泉京・垂井 理事

アフリカなどでODAの農業開発事業に従事した後、NGOへアスで東南アジアなどの地域調査に従事。それらの経験を基に永続可能な社会のあり様を「豊穣」と称し、岐阜県垂井町を基盤に揖斐川流域の循環型社会の再構築に取り組む。

第4回 12月14日(土) 13:00～17:00

参加の回路をつむぐ～おまかせ社会を超えて～

講師: 伊沢令子さん（特活）NIED・国際理解教育センター 代表理事

大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋NIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学、学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。

実践編

マネジメント能力を高める（全5回）

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要とされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度か設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

第1回 8月25日(日) 10:00～17:00

企画づくりとは？～シミュレーションしてみよう～

講師: 織田元樹さん（特活）ボラミより情報局 代表理事

岡崎勝さん 小学校教員

第4回 10月27日(日) 10:00～17:00

想いをカタチに～活動のプラッシュアップ～

講師: 石井伸弘さん かえる農園 代表

電力をカエル計画 代表

第2回 9月14日(土) 10:00～17:00

自主企画のグループ分け

取り組みたい課題を出し合いグループ分けをします。

第5回 12月1日(日) 10:00～17:00

実施する活動は賛同を得られるか？

講師: 織田元樹さん（特活）ボラミより情報局 代表理事

第3回 10月12日(土) 10:00～12:00

当事者が抱える課題を分析しよう

グループで取り組む課題を分析します。

第1回 11月17日(日) 10:00～12:00

進行役、自主企画作りのサポート

左:鉢井宣人さん Nたま7期修了生
中:二角智美さん Nたま8期修了生
右:六鹿直樹さん Nたま9期修了生

選択セミナー

フィールドワーク

現場の生の声に耳を傾ける

9月21日(土)～23日(月・祝) 2泊3日

第1回 「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ

岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散

協力団体: 認定NPO法人 まちづくりスポット、みなみまちづくり協議会

どのような社会をどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、私たちの課題でもあります「地域の課題は世界の課題」と言えます。まちづくりスポット、みなみまちづくり協議会の活動を通して参加型コミュニティ開発の基礎を学びます。



高山市内をまち歩き

11月2日(土)～4日(月・祝) 2泊3日

第2回 地域と途上国の課題解決に取り組む～国際協力NGOの役割～

愛知県日進市 ※現地集合・現地解散

協力団体: (公財) アジア保健研修所 (AHI)

①日進市で活動するNGO/NPOを訪問し、地域の社会課題の解決に取り組んでいるみなさんから話を聞きます。

②途上国の具体的な事例をもとに貧困の連鎖をひも解き、課題を分析することで、支援する側・される側についてワークショップで考えます。



アジアの貧困問題の分析

2020年1月19日(日) 13:30～17:00

NGO/NPOでのキャリアを考える

NGOで働く人は、どういった思いで活動しているのでしょうか。NGOで活躍するゲストを複数お呼びし「スタッフになったきっかけ」「やりがいや大変だったこと」等を聞き、Nたま修了後のNGO/NPOとの関り方を考えます。

*第3回のみ一般公開する予定です。